

会議報告書

令和2年 8月26日

部 会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
-----	--------	-----	------

(1) 概要

議 題	記念事業に関する詳細検討等
日 時	令和2年8月26日 午後7時30分～午後9時00分
場 所	峰山高校同窓会事務室（峰山高校校舎内）
出席者	石嶋・田崎・本城・森・松本・今田事務局長、井上先生

(2) 会議内容

今田事務局長より、8/24 実行委員会部会長会議及び8/20 現在の募金状況の報告
募金部会：コロナ禍の影響を考慮して今秋は教職員さんへの募金依頼をして来春に第2回目の募金募集を全同窓会員さんへ行う計画
広報部会：ラインアットやフェイスブックでの広報の実施中 記念誌部会：学校に写真データがあり今後詳細検討を進める
募金額：8,329,011円（振込み手終了差引残額で749人（3.6%）の募金者）
事業部会経過報告
7/17の部会意見交換概要報告と7/21・8/3・8/17にイメージ画制作がかなわなかった概要報告

(3) 協議事項

記念事業に関する意見交換
「ここから始まる 峰高エリア100」の具体的な事業内容について
○同窓会事務局の笠井先生からの事業検討案の本館図書室の移転などを含めた概要説明
○井上先生から、8/24に開催の部会長会議での記念事業の課題となった「エリア100の整備」を図書室移転後とする検討案の学校としての事前協議結果について報告と意見交換
・図書室の全面移転の計画は現状ではなく記念事業として図書室移転後の提案には応じられない
・図書室移転をする場合には生徒が使いやすいように実習棟の改良整備も必要
・同窓会として図書室移転費用を記念事業と位置付けられない
・図書室の位置を考慮すると、全面移転ではなく一部図書室機能を残しながら生徒の多目的なスペース整備も考えられるのでは
・井上先生から、図書室の全面移転でないのなら改めて協議の余地もあるのではと思われる
・記念事業として3月の部会で「エリア100の整備」の方向で具体化をすることになったことから実習棟なのか図書室なのかを学校と協議をしないと次の段階に進めない
・8/24の部会長会議でも「エリア100の整備」には学校との協議が必要と指摘があった
・募金募集に事業内容を知らせることは大事で、部会として事業の部会員の意見まとめが必要
・3月の部会で記念事業の4つの観点から「エリア100の整備」として今後具体化を進めることとなり、今後さらに具体的な整備設計や費用などの検討が必要となるので本日の部会で参加者からどこで整備するかについては学校との協議を行いつつ「エリア100の整備」事業について同意をいただきたい（参加部会員さん全員より同意を得る）
今後の検討について
部会として事業の方向付けをいただいたことも含めて、井上先生に学校との面談協議の機会を調整いただくこととする。面談委には、田崎君と事務局長の今田さんにも同席をお願いします。

(4) 備考

コメント
